

寛永
行幸

さらに敷衍して、二条城の行幸の政治的意味にも迫る。

二条城の天守と石垣に着目し、寛永の改修の画期性と政治的意味を考える。

寛永行幸四百年祭を来年に控え、寛永行幸に関するさまざまなトピックを紹介する「寛永文化講座」。今回は、後水尾天皇を迎えるために大改修が行われた二条城にスポットを当てます。ご登壇いただくのは2012年の「東京都江戸東京博物館20周年記念 二条城展」の企画にも携わられた齋藤 慎一氏。399年が経った現在も、二条城が伝えてくれる寛永行幸の意義をお話いただきます。

2025 11 / 24 月・祝

開始時間 14:00 (13:30開場、15:40終了予定)

講師 齋藤 慎一 (東京都江戸東京博物館 学芸員)

会場:京都府公館(京都府立府民ホール アルティ)
京都市上京区烏丸通一条下ル龍前町590-1
定員:70名(先着順 申し込み必要)

寛永行幸四百年祭一年前イベント 寛永文化講座

参加費無料

二条城の構造と変遷

権威

お申し込みは
こちらから



寛永文化講座とは?

2026年に、寛永3年(1626年)に後水尾天皇が二条城に行幸されてから、400年の節目を迎えます。寛永時代は能、狂言、茶の湯といった文化が隆盛し、市中にいくつもの“サロン”が形成されました。このサロンを舞台に文化が洗練され、多くの人々をひきつけ、現代へとつながることから「寛永は文化の故郷」と言われています。「寛永文化講座」は、この時代に花開いた文化の特質をさまざまなジャンルの専門家に語っていただき、多角的な視点から寛永文化の総合性や現代における意義を考えていこうというものです。

「寛永行幸四百年祭」を応援したい!

実行委員会では、寄付などを募集しています。皆さんも歴史に参加しませんか。

詳細はこちら



基金で応援

京都文化交流コンベンション
ビューロー「寛永 1626 基金」で寄付を募集しています。

ふるさと納税で応援

京都府の企業版
ふるさと納税に
よる寄付を募集
しています。



連携・認定事業で参加

「寛永」をテーマにした独自事業や関連
行事を実施していただける企業・団体を
募集しています。
お問合せ: info@kaneigyoko400.jp

主催: 寛永行幸四百年祭実行委員会

(文化庁連携プラットフォーム内)

ホームページ: <https://kaneigyoko400.jp/>

お問合せ先: info@kaneigyoko400.jp

共催: Living History KYOTO

※写真提供: 京都市元離宮二条城事務所

最新情報は
公式HP・SNSで
チェック!



公式HP



Facebook



Instagram



X



本イベントは、文化庁 令和7年度「文化資源活用
事業費補助金(全国各地の魅力的な文化財活
用推進事業)」の補助を受けて実施しています。